

# チャペル週報

あなたたちは喜びのうちに  
救いの泉から水を汲む。  
(イザヤ書 12:3)



2005.7.4 ~ 7.12 No.12  
関西学院宗教センター

## チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05      場所 各学部チャペル

7月4日(月)	神 社 経 院	中 村 悦 子 (M2) わたしが大切にしていること 舟 木 謙 (宗教主事) 柳 谷 雄 介 (神M2)	Andreas Rusterholz (宣教師)
7月5日(火)	神 文 法 経 商 総	中 村 信 雄 (M2) 打 樋 啓 史 (社会学部宗教主事) 溝 渕 裕 子 (NPO法人被災地障害者センター) 小 西 砂千夫 (産業研究所・大学院経済学研究科教授) 辻 学 (宗教主事) 山 本 圭 子 (文学部助教授)	
7月6日(水)	神 文 社 法 経 商 理 総	関西学院バロックアンサンブル English Chapel Thomas G.Rice (文学部英語講師) わたしが大切にしていること 舟木 謙 (経済学部宗教主事) Christian Morimoto Hermansen (宣教師) オルガンの調べに親しもう 高橋明子(関西学院チャペルオルガニスト) 辻 学 (宗教主事) 英語礼拝 "The Long and Winding Road" Michael J.Lynn 杉 原 左右一 (商学部教授)	
7月7日(木)	神 法 経 商 総	礼拝のうた 栗 林 輝 夫 (宗教主事) English Chapel Michael Lessard-Clouston (宣教師) English Chapel Richard Stinson (宣教師) 福 田 豊 生 (総合政策学部教授・学部長)	
7月8日(金)	神 文 社 経 商 理	中 井 志 磨 (M2) 田 淵 結 (宗教主事) わたしが大切にしていること 岡田弥生(社会学部教授) 中 條 道 雄 (総合政策学部教授) 辻 学 (宗教主事) 春学期最終礼拝「春学期をふりかえって」	
7月11日(月)	神 社 経 院	金 伽 耶 (M2) 学期末にあたって 對馬路人 (社会学部教授・学部長) 舟 木 謙 (宗教主事) 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)	
7月12日(火)	神 法 商 文 経 総	神学部・法学部・商学部合同チャペル 於：法学部チャペル Bernhard Neuenschwander氏 (スイス改革派教会牧師) 春学期終了チャペルパーティー 夏休みを前に 根岸 紳 (経済学部教授・学部長) 今泉信宏 (宗教主事)	

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00 ~ 8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

7月8日(金) 夏休みを前にして 打 樋 啓 史

総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40 ~ 於 宗教主事室

## 夏休みを前に 個別にだけに止まらず、普遍に偏せず

田 和 正 孝

「個別にだけに止まらず、普遍に偏せず」。これは、東南アジアにおける地域研究をすすめてきた、ある人類学者の書物から抜き出した一節です。地をはいつくぼうようなフィールドワークだけでは十分でない、崇高な一般化が必要だ。かといって一般化を目指すだけではもの足りない、そこには地域に根ざした個別のデータ集積が求められなければならない。禅問答のようです。では、どうすればよいのか、解らずに、はたと立ち止まってしまいそうです。しかし、フィールドに出るといつもこの言葉を思い出します。私には大切な教えに聞こえます。研究の方法や進め方にブレが生じるような時、それを修正してくれる指針となる教えです。

マラッカ海峡に面した華人漁村との付き合いが15年ほどになりました。細々とですが、海の利用や、村の変化、領海侵犯など、その時々に興味あるテーマを設定し、データを集めてきました。近頃、村に流れた15年の「履歴」から、東南アジアの漁村を少しは理解できるようになったと感じます。また、たくさんの友人ができました。調査と称する行為よりもむしろ、友人を尋ねる旅になっています。最後に残るものは、研究成果ではなく、人とのふれあいかもかもしれません。うまくいえませんが、こうしたものが、私にとって「個別にだけに止まらず、普遍に偏せず」に対するひとつの結論のように考えられます。

間もなく夏期休暇を迎えます。皆さんには、時間をたっぷりと使えることでしょう。どうぞ、春学期に学んだ講義を振り返ってみてください。冒頭の一節と、同じようなことが何度も問いかけられたはずです。それらをふまえて読書に励む時間があってもよいでしょう。要はゆっくりと考えることではないでしょうか。また、スポーツにうち込むことや、旅行にでかけることも貴重な経験になると思います。たくさんの人に出会い話を聞いて、他人を想い、自らを培う時間はかけがえのないものです。

私は、8月にフィリピン、ルソン島北部の海辺を歩く予定です。海洋資源の利用と管理について漁師さんから学ぶことができ、秋にはまた、皆さんにそのことをお話できればと思います。皆さんからも様々な夏の話の聞けることを楽しみにしています。どうぞよい夏期休暇を過ごされますよう。

(文学部教授・学生部長)

### 教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

7月10日(日)

午前10時～11時 関西学院会館ベーツチャペル

### 創立記念チャペル

9月28日は関西学院の創立記念日です。翌日、上ヶ原キャンパスでは学部合同で記念のチャペルを行います。

と き：9月29日(木) 10:35～11:05

ところ：中央講堂

### CDライブラリー

宗教センター事務室には教会音楽に関するCDを備えています。本学学生及び教職員であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までどうぞ。

### 使用済み切手収集にご協力ください

本学では、日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。記念切手、外国切手だけでなく、通常切手も対象としています。宗教センター常設の回収箱にお届けください。

春学期の「チャペル週報」は本号が最終号となります。毎週月曜日発行の本紙には、各学部のチャペルスケジュールのほか、教職員による短い文章を掲載しています。この欄は執筆者のお人柄や読者へのメッセージに触れることが出来る場です。各学部のチャペルとともに、あなたの心に何かを残すことができれば幸いです。

秋学期の発行は9月26日号からです。よい夏休みを！